

■HGP997 ガラスメッキ施工手順

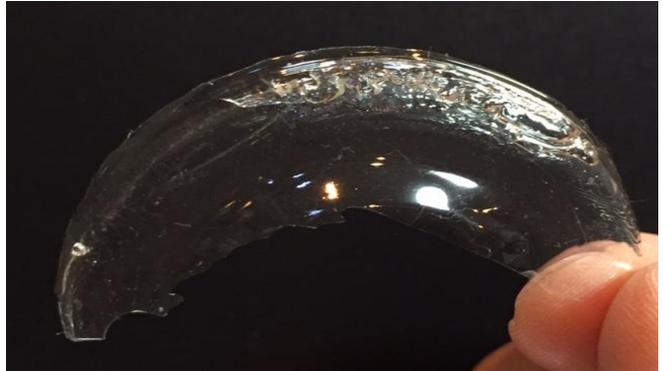
(素材機能の有効期間／開封後4ヶ月)

本品は、市販品の防錆剤とは比較にならないプロ用の特殊業務用途の防錆・退色防止剤です。
 ※必ず先に目立たない部分で**テスト塗布**後に、状況をご確認されて施工を続けて下さい。



国土交通省 告示 第1400号	国土交通省平成16年9月29日 告示第1178号による改正	第11不燃材料(ガラス認定)
鉄道車両用施工の燃焼試験	社団法人 日本鉄道車両機械技術協会	試験成績 判定 不燃 車両燃試 14-244K
溶剤試験の項目	JIS溶剤試験の諸条件	試験の結果

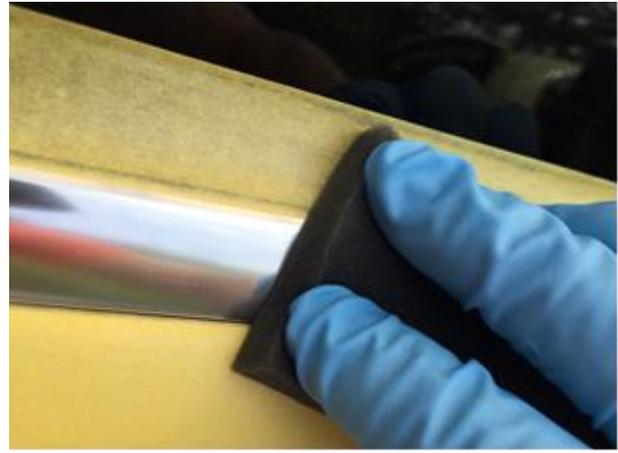
■性能提示の根拠 国土交通省の分析結果「ガラス認定」



■被膜破片は、ガラス同等 ※試験結果表記のない類似品にご注意ください



※本品は、メッキ製品や塗装製品の〈被膜をガラス化し、劣化防止・防錆〉します。
 ※外気温・保管状況で薄く黄変するケースが報告されていますが、効果・機能に影響はございません。
 ※使用後は、毎回固く封をして湿気(短時間にガラスになります)が入らないようにして下さい。



先ず、お求め頂きました【HGPガラスメッキ】の主素材は、**国内の特許成分を配合した素材**で**国土交通省の組成試験により【ガラス同等】と認定**された溶剤です。

- ① 施工面に適合する洗浄剤を使い、不要な成分を**キレイになるまで除去**します。
- ② 施工面の表面が、完全に乾いていること **を確認**します。
- ③ ガラスメッキ量は **1㎡ 1cc・10滴程度**～（素材にもよります）目安です。
- ④ 塗布方法は、ハケで塗る要領で、なでる程度の力で**真っ直ぐ**に塗り広げます。
- ⑤ **塗りムラがある場合、塗布直後に直ちにクロス**で拭き取りします。
- ⑥ クロスで拭き取る場合、**真っ直ぐカナ**を引く要領で、素早く拭き上げます。
- ⑦ 塗りムラがあり、**クロスで拭き取りした場合は、1時間後に2回目を施工**します
- ⑧ 厚めに塗りムラ・スジなく 塗布できている場合は、拭き取りは**不要**です。
- ⑨ **広い面の施工は**、50cm 角程度の施工を繰り返し、**塗布直後に拭き取り**します。
- ⑩ 15秒以上塗布し続ける、又は施工後10分以内に施工面に触れると、**白化**します。
- ⑪ 硬化前に接触して白化した場合、**パーツクリーナー**で溶解して再施工します。
- ⑫ 塗りムラが気にならない**設備などに施工する場合、ベタ塗り**でOKです。
- ⑬ ブレーキローターへの施工箇所は、ローターの根元のベース箇所です。
- ⑭ 施工後、最低でも**【1時間は露天、雨・雪】に濡らさないように養生**して下さい。
- ⑮ 数日後に再度**2回目の施工**をしておくこと、より再発が抑えられます。
- ⑯ 本液が余れば、シーラーなどで完全密封し、**冷蔵庫**で保管して下さい。
- ⑰ 鉄板など金属そのものに施工する場合は、別売りのプライマーが必要です。
- ⑱ ご使用されたスポンジやクロスは、**分別ゴミ**として廃棄して下さい。
- ⑲ **塗装面に施工する場合**、収納庫のドアや室外機などで練習後にご利用下さい。

※火気厳禁!! ヤフオク 検索 ガラスメッキ

御元 762-0011 香川県坂出市江尻町 1669 インテック・マツモト 問い合わせ専用 FAX0877-46-8620 intec-m@niji.or.jp